

長五小 すくすく教室



「タケノコ掘り」



30組限定

コロナ禍で開催できなかった「タケノコ掘り」を再開します。昨年も計画したのですが、竹の花が咲き竹が枯れたためできませんでした。今年は実施できそうです。

- 実施日** 4月27日(土) 小雨決行 (荒天, 竹林が雨でぬかるんでいるときは中止)
- 時間・場所** 長五小学校校門 9時 (竹林現場は河陽が丘です)
- 持ち物** スコップ、ビニール袋, ご協力いただいているコミュニティの**専門の方がサポート**
- 募集人員** 30組(家族)、親子での参加歓迎、**下記で申込み当落を全員に通知**します
- 他** ① 往復の交通に十分ご注意ください ② タケノコをお持ち帰りいただけます
③ 最後に集合写真を撮ります



—昨年のタケノコ掘りの様子

長岡とタケノコ

長岡は竹やタケノコの産地として知られます。全市面積の9%が竹林で、170戸のタケノコ生産農家があり、年間500トンとれます。長岡京周辺のタケノコは、品質日本一といわれます(ブランド化した大枝・塚原のタケノコも長岡京のタケノコと地下茎で繋がっているそうです)。

今年の大河ドラマ「光る君へ」に登場し、ききょうと呼ばれている清少納言の書いた「枕草子」に、「鞆岡(友岡)は、笹の生いたるがおかしきなり」とあり、平安の昔から長岡は竹や笹で有名でした。タケノコの採れる孟宗竹は、宇治の黄檗山管長が中国から持ち帰ったのを、海印寺の寂照院の院主がもらいうけ、1728年に同寺の移植したのが始まりとされ、記念碑も建てられています。また明治期三浦芳次郎は、長岡産タケノコの事業拡大に大きな貢献をし、円明寺にその顕彰碑があります。

今回タケノコ掘りをする場所は 長五コミュニティが竹林再生で整備した河陽が丘で、別にこがねが丘にもあり 計4千平米の“たけのこ畑”を管理しています。

切取って担任の先生に提出ください

申し込み締め切り 4月19日(金)

当選	落選
----	----

←事務局記入

年 組 氏名 参加大人計 人 子ども計 人